

背景・目的

○設置趣旨

- 視覚障害者等がホームから転落する事故が相次いで発生
- ホームドアの整備は、この10年で整備率が倍近くになり、着実に進展している一方、半数以上の未整備駅があるなど、より一層の整備推進が必要
- ホームドア設置に当たっては、扉位置の異なる列車への対応や、狭隘なホームでの設置スペースの確保、また、多額の費用などのさまざまな課題がある
- このため、これらの課題を共有化し、技術的な方策について検討することを目的に、「東京都におけるホームドア整備に関する検討会」を設置

○検討項目

- ホームドア整備に関する現状
- ホームドア整備の課題の共有化
- 技術的な方策の検討

令和3年度

検討会（第1回） 議事：ホームドア整備に関する現状・課題について

- ・大きくホームドア整備にあたっては技術面、費用面、施工面が課題
- ・技術面において、ドア位置が大きく異なる、通路幅が確保できないという課題は大きい
- ・費用面では、ホームドア設置・ホーム補強、車両の改良だけでなく維持管理、更新にかかる費用なども大きな課題
- ・施工面では、技術・費用面をクリアしても工期がかかることも課題 など

検討会（第2回） 議事：取組事例の紹介

- ・技術的な課題の解決に向けた取組について、都内の鉄道事業者から特徴や工夫した点などを紹介

令和4年度

検討会（第3回） 議事：(仮)東京都におけるホームドア整備に関する検討会報告書（骨子案）について

検討会（第4回） 議事：(仮)東京都におけるホームドア整備に関する検討会報告書について